

2016年 梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特選

緩びなき青空に透け梅香る

日野市 富田 君代

評 梅の咲く時期の緊張感のある青空の雰囲気が出ました。強い
ていえば「透け」が少々曖昧かもしれませぬ。

葺替の茅ざくざくと刈り込まる

日野市 清水伊代乃

評 今年は今古民家の茅葺き屋根が葺き替えられていました。茅は
小気味の好い音を立てて刈り込まれていきます。

珠たまとなり光となりて梅蓄む

川崎市 藤原 幸子

評 梅が蓄む頃の様子が美しく表現されました。

紅梅の奥の青空やはらかし

府中市 古川 緑

評 白梅ではない、「紅梅の奥の青空」が言い留められました。

みどり児の頬をなでたりしだれ梅

国立市 山下 侑子

評 花があるので、頬を優しく撫でたでしょう。「梅」でなく「し
だれ梅」というのも効いていると思われませぬ。

佳作

矢絰の乙女見上ぐる梅一輪

立川市 花柳 小春

ひとひらの梅舞ひきたる野点かな

横浜市 渡邊 綾子

梅咲いて青空が好き人が好き

府中市 芝 喜久子

水ぐるまごとごと梅の花増やす

府中市 村田のぼる

垣間見る川のががやき梅林

府中市 小室 清恵

竹竿で測りつつ屋根ふき替ふる

府中市 柿谷 妙子

白梅の白極まりて空真青

府中市 小林美智恵

梅日和話芸巧みに木偶の糸

府中市 志田 礼子

鳥集ひ紅梅の花散らし飛ぶ

府中市 横尾美知子

飛梅のしつかと多摩に咲き満ちて

府中市 渡辺 行子

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】 昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。

俳人協会会員。

